

公社だより

2023
No. 150 1

I N D E X

- 年頭のご挨拶…………… 2
- ピンクリボンツリーを設置しました…………… 3
- 『令和4年度 市町村等水道担当者連絡会』を
開催しました… 4
- 令和4年度
食品製造者支援セミナーを開催しました… 5
- Information…………… 6



「冬の三瓶山」大田市



年頭のご挨拶



理事長 吉川敏彦

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。
改めまして、明けましておめでとうございます。

皆様には、この新年をどのようにお迎えになりましたでしょうか。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、急激な円安や物価の高騰、そして元内閣総理大臣である安倍晋三銃撃事件など、人々の安全安心を脅かす出来事が多く発生しました。昨年7月から9月に猛威を振るったオミクロン株BA.5による第7波では、8月に1日の新規陽性者数が260,000人を超え過去最多を記録しました。島根県においても、同じく8月に月別最多の感染者と死亡者が発表されました。県内のワクチン接種率について、3回目は70%を超えていますが、4回目は約40%と半数を満たしていません。さらに、Withコロナは長期戦を強いられ発生から3年が経とうとしていますが、今後の経済活動の再興に向けて、引き続き十分な感染対策を行うとともに、ワクチン接種率の向上にも努めていくべきではないでしょうか。

一方、北京で開催された冬季オリンピックでの日本人選手の冬季最多メダル獲得や佐々木朗希選手の最年少完全試合達成、サッカー日本代表の7大会連続W杯出場など、明るい話題が日本に元気を届けました。島根県では、松江水郷祭や磐行列をはじめとしたイベントが3年ぶりに開催され、地域の活気が少しずつ戻っています。

コロナ禍を経験し、新たなライフスタイルや柔軟な働き方が定着しつつある中で、健康づくりや公衆衛生に対する人々の意識が高まっています。また、私たち島根県環境保健公社は、本年2月に創立50周年を迎えます。昭和48年の設立から現在まで、皆様の多大なるご支援に対して深く感謝を申し上げます。50周年という節目であるとともに、Withコロナ時代において公社が担う責任・役割を改めて認識し、事業運営に邁進していく所存でございます。

新しい年が、明るく希望の持てる年となりますよう、そして皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げますとともに、公社への変わらぬご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

★ 「ピンクリボンツリー」を設置しました ★

『乳がん検診』受診啓発を目的に、令和4年11月24日から12月26日までの期間、JR浜田駅2FコンコースにLEDを散りばめたピンクリボンツリーを設置しました。



新型コロナウイルス感染第7・第8波の影響を受けながらも、感染対策が当たり前の生活様式に慣れてきました。人の集まる所への移動を避け、不要不急な事はやらない、、、としてきた生活様式の副作用として『乳がん検診』の受診機会を失い、進行度の高い状態で発見される危険があります。

早期発見・早期治療のための『がん検診』です。

ピンクリボンツリーの鮮やかな光のような、ご本人やご家族の明るい未来のため、必要な『乳がん検診』を定期的を受けましょう。



『令和4年度 市町村等水道担当者連絡会』 を開催しました

令和4年10月26日（水）ホテル白鳥にて、第21回目となる「水道担当者連絡会」を開催しました。各市町村の水道担当者や専用水道の管理者など、約40名の皆様にご参加いただき、特別講演と公社からの情報提供を行いました。



【特別講演】

「小規模水供給施設における
衛生問題と微生物的安全確保」

講師：京都大学大学院 工学研究科
教授 伊藤 禎彦 氏



【情報提供】

「緊急検査の対応、採水実習・
研修会等の実施について」
島根県環境保健公社 環境事業部

令和4年度 食品製造者支援セミナーを開催しました

令和4年11月16日（水）テクノアークしまねにて、第7回目となる「食品製造者支援セミナー」を開催しました。

食品事業者や行政・研究機関の方など、約40名の皆様にご参加頂き、食品衛生と冷凍技術に関する講演や公社から食品表示の情報提供を行いました。事例から学ぶ衛生管理や食品ロス問題解決の一助となる冷凍技術については関心が高く、活発な意見交換がなされました。



【第1部講演】

「過去の事例から学び
自社の衛生管理強化につなげる！」

講師 Matsuo consulting office
代表 松尾 しんじ 氏



【第2部講演】

「冷凍技術を活用した商品開発
～ あなたの料理を冷凍でご家庭に ～」

講師 地方独立行政法人
鳥取県産業技術センター
食品開発研究所 藤光 洋志 氏



【情報提供】

冷凍流通食品の食品表示を
作成する上での留意点
調理冷凍食品について

島根県環境保健公社 石原正彦



Information

人間ドックのご案内

申込方法：事前に下記の連絡先にてご予約ください

実施日：月曜日～金曜日
(受付時間 8:00～8:45)

料 金：日帰り人間ドック
35,000円(税抜)
1泊2日人間ドック
62,000円(税抜)

当センターでは鼻からの胃カメラも実施しています。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、口からの胃カメラについては現在実施しておりません。



公益財団法人島根県環境保健公社 お問い合わせは

内容	窓口	TEL・FAX
● 健康診断について	健診事業推進課	TEL0570-085-111 FAX0852-55-4528
● 人間ドックについて	ドック事業推進課	TEL0570-085-111 FAX0852-32-8585 フリーダイヤル 0120-81-5211
● 環境・食品検査について	環境事業推進課	TEL0570-085-111 FAX0852-55-4525
● 上記以外について	総務課	TEL0570-085-111 FAX0852-24-0122

営業時間 8:30～17:00 (土日・祝日は除く)

おまかせください 住みよい環境 あなたの健康

私ども公社は「予防医学活動を主軸として環境保健事業を推進し、島根県民の健康の増進と福祉の向上に寄与する」の設立趣旨に沿って各種の事業に取り組んでいます

ホームページにて最新の情報を掲載しております。
下記アドレスまでアクセスしてください。
<https://www.kanhokou.or.jp/>

発行
令和5年1月1日
公益財団法人島根県環境保健公社
公社だより編集委員会
〒690-0012
島根県松江市古志原一丁目4番6号
Tel 0570-085-111